



2026

学校だより **本荘** Smile

令和7年度 第47号
令和8年3月11日
熊本市立本荘小学校
校長 西川 英臣

ハートシャワー集会の様子と150周年記念陸上教室の様子です。



本荘小学校には、「ハートシャワー集会」という行事があります。これは、こどもたち一人一人が、自分の想いを伝えたいお友達に、ハートの形をした「いいところカード」を贈る集会です。集会では単にカードを渡すだけでなく、書いた文章を声に出して直接伝え合います。まさに、心の温かさを交流させる場なのです。

今年度のハートシャワー集会でも、時間が許す限り、同じ学年だけでなく他学年のお友達ともカードを活発に渡し合っていました。集会後のこどもたちの振り返りには、「自分では気づかないいいところを見つけてもらい、うれしかった」「人のいいところを見つけると、自分もうれしくなる」といった感想が綴られていました。

こどもたちは事前に準備したカードだけでなく、その場で新しいカードを書いて、次々とお友達に手渡していました。1年生から6年生まで、全員がお互いの顔と名前を知っている本荘小だからこそできる、こどもの人権を大切に



した集会です。このような学校で、こどもたちとともに過ごせることを、校長として心から幸せに感じています。ノ



みなさん、M高史(えむたかし)さんをご存じですか？マラソンの川内優輝選手などの「ものまねアスリート芸人」として有名なのだそうです。その他にも、ゲストラナーやスポーツライター、さらに講演活動など、多方面で活躍されています。熊本県でも講演の講師を務められたり、鎮西高校の榎木野先生(駒澤大学の先輩)とのご縁があったりと、熊本にもゆかりのある方です。

150周年記念イベントの一環として、M高史さんをお招きし、こどもたちのための「陸上教室」を開催しました。当日は、下駄などのユニークな道具を使ったトレーニングを通して、運動の楽しさを全身で教えていただきました。下駄を履いてバランスを取ったり動いたりする体験に、こどもたちは興味津々！楽しみながら自然と体幹が鍛えられ、自分の体の使い方を学ぶ貴重な時間となりました。「運動が得意な子も、そうでない子も、みんなが笑顔になれる」——そんなM高史さんの魔法のような指導に、校庭には終始、明るい歓声が響き渡っていました。M高史さんの合言葉は「現状打破！」。この言葉通り、こどもたちが自分の限界を決めつけず、新しいことに挑戦していく勇気をもたらした素晴らしい一日となりました。遠くから本荘小のこどもたちのために駆けつけてくださったM高史さんに、心から感謝申し上げます。記念の年にふさわしいイベントでした。(校長)

校長先生の虫眼鏡「もちつき大会の様子です」

新年になってから恒例となってきました本荘校区のもちつき大会がありました。こどもたちの参加も多かったのですが、今年はお父さん方の参加が多く、おもちがどんどんつきあがっていました(^_^)



低学年もぺったんぺったん



気合が入る教頭先生



今年はお父さん方の参加が多く、助かりました



下原Tノパパ、下原ジュニアも参加しました



丸めるのも大切です。



おいしいおもちで大満足でした